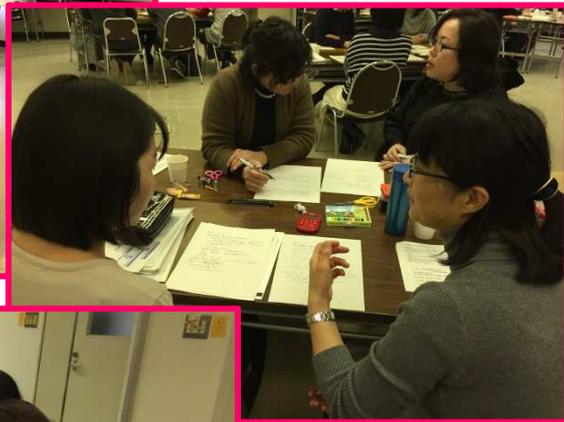




講師を紹介!!!!

ホスピーグループ腎透析事業部

統括看護部長 岡山ミサ子さん



■2018. 4. 9

先日、看護課長・看護長合同研修を開催しました。研修の目的は「質の高い看護が提供できるようマネジメント能力を養う」ことです。ファシリテーター役を起用し、研修の企画運営をします。午前のファシリテーターらは「自分たち管理者

者が癒されて元気が出る研修にしたい!!!」という思いから、テーマを【看護管理者のいのちのケアと癒し】として講演を実現しました。ワークショップ形式の講義で、自分の思いや気持ちを振り返り、誠実に自分と向き合う内容でした。受講した主な感想は一

- ①日頃、看護局長として「承認メッセージ」が不足していることを痛感。その対策は、「適切な問い」の精度を上げ、スタッフの言葉を使って肯定した言葉を返していく。
- ②管理者は人間関係をコントロールする感情労働をしている。うまくコントロールしないとバーンアウトしてしまう。その対策は、現状と向き合う時ストレスを意識し自覚する。
- ③多くの人を支えてきたし、多くの人に支援をいただき今がある。しかし、一番の自分の支援者は自分なんだあ!!!

恥ずかしいですが、涙が流れた講演だった。さあ、今年度多くの方に元気をお渡ししよう。さあ、明日からも患者さんのため、病院職員のために頑張ります。